

齊信会ガーデンプレス

2023.春号



畑町ガーデン お花見会

— INDEX —

■施設長挨拶

大神施設長より

藤村施設長より

■フォトコンテスト開催

■令和5年度新職員挨拶

■利用者記事

畑町ホーム通勤寮

■栄養だより

令和5年度 春号

■令和5年度 齊信会行事予定

今年度も齊信会を

宜しくお願い致します！！

令和5年4月 発行

発行 元:社会福祉法人齊信会

編集 人:広報委員会 発行責任者:大神和哉

住 所:〒262-0018 千葉市花見川区畑町 591-17

電 話:043-350-1550

大神施設長より

日頃は、社会福祉法人齊信会の運営にご協力いただき、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルスへの対応が約3年間続き、我慢を重ねる生活を続けて皆様も大変な思いをされてきたと思います。

当法人では、この間、感染予防策を懸命に講じてまいりましたが、畑町ガーデンで昨年12月にクラスターが発生し、とてもつらい経験をしました。特に、施設入所では、感染が始まると拡大が防げないほか、支援活動の困難さ（でもやるしかない）を経験しました。

感染者をすまいるガーデンに隔離しましたが、慣れていない場所での暮らしとなったため、不穏になった利用者が増えて、利用者職員ともに疲弊しました。感染者が増えて畑町ガーデンに戻ると落ち着きを取り戻したことから、いかなる環境においても、今の住み慣れた環境で支援を続けることが利用者職員お互いにとって最善だと認識しました。この経験を活かして、適切なBCP（業務継続計画）が作成できるよう取り組んでいきたいと考えております。

政府は、新型コロナウイルスの扱いを5月8日からインフルエンザと同格の5類へ引き下げることと決定し、当法人も同様の対応をさせていただく予定です。具体的には、濃厚接触者のお休みや事業所閉鎖は廃止とし、マスク着用は自己判断とさせていただく予定としております。

ようやく外出ができる環境となってきましたので、今年度からご利用者の外出レクリエーションを再開して余暇支援に力を入れていきたいと思っております。外出すると気分転換になりますし、利用者の笑顔が増えて情緒の安定に大きく貢献するのではないかと考えております。

話は変わって、畑町ガーデン発電機設置工事等が完了し、災害対策が一段落しました。これにより、本体施設である畑町ガーデンは災害発生後72時間連続して電気を供給できる体制となり、災害時でも利用者に住み慣れた環境で安心と安全のある支援が提供できるようになりました。今後は稼働訓練を行って練度を高めて適切な運用ができるようにしていきたいと考えています。

このほか、畑町ガーデンでは、本年4月から太陽光発電設備も導入し、2階食堂用に整備しました。発電機が使用できなくなっても、2階食堂だけは太陽光発電により電気が供給されるので、暮らしを維持することができます。さらに電気自動車からも2階食堂に給電できる仕組みを兼ね備えておりますので、より長い期間暮らしを維持することが可能です。太陽光や電気自動車を活用した給電の仕組みは、今後、各家庭に普及していくのではないかと考えています。

太陽光発電を利用した2階食堂の電気は日常使用します。日頃から慣れることで災害時でも違和感なく安心して過ごすことができるほか、日頃の電気代削減も期待されるところです。太陽光発電設備の稼働状況が良好であれば、他事業所への導入を検討していきたいと思っております。

花見川ワークサポートで今年度から就労移行支援事業を廃止して生活介護事業（定員6名）で開設しました。初年度の生活介護の利用者が5名となり、来年度には満員の6名になります。

生活介護の需要があるため、畑町ガーデンでも生活介護利用者を令和6年度から受け入れることができるよう今年度中に定員変更の手続き（自立訓練10名→6名、生活介護50名→54名）を進めていきたいと考えています。

職員配置の都合で、畑町ガーデンの定員変更は少しずつしかできませんが、最終的には自立訓練を廃止し、生活介護60名の事業所にしていく予定でおります。今年度もよろしく申し上げます。



藤村施設長より

昨年度も斉信会の運営にご協力頂きありがとうございます。
今年度もよろしくお願い致します。

新型コロナウイルス感染予防対策も4年目に入りましたが、ようやく5月8日に感染症法上2類から5類に引き下げられ、これで新型コロナウイルス流行前の日常に近づけると思っています。今年度は、感染対策をどこまでするのかしないのか、どのような活動、イベントが出来るのか出来ないのか、悩ましいところではあります。2022年春号でも私の新型コロナウイルス感染をご報告したところでしたが、2022年8月に花見川ワークサポートの支援業務を行い、その際に2度目の新型コロナウイルスに感染をしてしまいました。



ちぐさホームでは、昨年の12月に新型コロナウイルスのクラスター感染(職員3名、利用者7名)が起きてしまいましたが、12月27日に終息して、利用者さんは楽しい年末年始を過ごしたところでした。ちぐさホームの利用者さんが、1月4日の畑町ガーデン利用中に突然倒れられて帰らぬ人になってしまいました。死因は新型コロナウイルス感染からくる肺塞栓でした。また、畑町ホーム通勤寮でも、2月13日に人工透析をしている利用者さんが、朝起きてこないで職員が様子を見に行くと、すでに亡くなっていました。死因は腎臓機能低下による心不全でした。2名の利用者さんを心よりお悔やみ申し上げます。

各事業所に話を移しますと、一番に花見川ワークサポートの事業変更があげられ、令和5年度から就労移行(6名)から生活介護(6名)に変更しました。これによって、生活介護(6名)と就労継続支援B型(14名)の事業所になりました。今までやってきた作業や活動も行いながら、新たな作業や活動を提供し、安全な施設運営ができればと考えています。

こてはしガーデンは、新卒者1名を加え20名となりました。個々の利用者のニーズに合った活動を提供する。人材育成に力を入れていく。

ちぐさホームは10名定員のところ9名が入所していますが、短期入所利用希望者を受け入れながら運営していきます。また、両親亡き後の充実した生活への支援も行っていきます。2階部分の開所は令和7年4月の予定です。

畑町ガーデンでは、太陽光発電、燃料型発電機を設置して災害対策をしているところですが、令和6年度から業務継続計画策定、研修の実施、訓練の義務化にともない、ちぐさホーム、こてはしガーデン、花見川ワークサポートでも、太陽光発電の設置や災害対策を進めていこうと考えています。

フォトコンテスト開催！！

コロナ禍で各種行事やイベントが行えなくなってしまった中、物理的に密になることなく職員間の交流ができ、少しでも気持ちを明るく、楽しくできるようななにかを催すことができないかということで昨年度フォトコンテストを初めて開催しました。

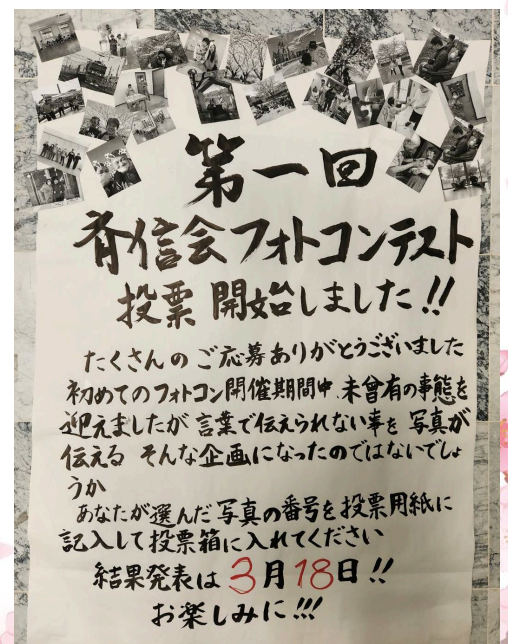
写真のテーマについては特に設けず、幅広いジャンルの写真をととも考えましたが、このコロナ禍に職員一人ひとりがよりその重要性を認識したと思われる「絆」にしました。このコンテスト応募期間中にも各事業所でコロナの罹患者が出るなど、大変な時期でしたが全部署から計32枚のエントリーがあり、先日投票が行われ各賞も決定しましたのでご紹介します！

今回のコンテストでは下記4つの賞を設け、各賞の受賞者には副賞も送られました！グランプリは1番投票数が多かった写真、その他は理事長、各施設長が選んだ1枚となっています。

- | | | |
|--------|--------|----------------|
| グランプリ | ；安孫子係長 | (副賞：クオカード1万円分) |
| 理事長賞 | ；嵐田支援員 | (副賞：特別休暇2日) |
| 大神施設長賞 | ；江原支援員 | (副賞：特別休暇1日) |
| 藤村施設長賞 | ；安部支援員 | (副賞：特別休暇1日) |

受賞した写真だけではなく、エントリーのあった写真も全て畑町ガーデン1階廊下に掲示していますので、お立ち寄りの際は是非見て頂ければと思います！

コロナ禍は少しずつ収束してはいますが、ウイルス自体がなくなったわけではありません。皆様におかれましても体調を崩されないようご自愛ください。



令和5年度新職員紹介(五十音順)

岩田（いわた）支援員

所属：施設入所、生活介護

○この仕事に就いたきっかけ

福祉職に惹かれたきっかけは、小学校6年生の時に体験した老人ホームでのボランティアでした。私も人を支える仕事がしたいと思い、この仕事に就こうと思いました。

○今年目標

仕事内容を早く覚え、利用者の方と距離を縮めることです。

○趣味、特技

趣味は映画観賞と読書です。特技は書道です。



加瀬（かせ）支援員

所属：施設入所、生活介護

○この仕事に就いたきっかけ

私は昔から生きる上で困りごとを抱える人を助ける、公共性の高い仕事に就きたいと考えていました。その後、社会福祉士の資格を取得する為、福祉系の大学に入学しました。大学での学びやボランティア活動の中で障害を持つ方について深く知り、障害のある方の支援に携わりたいと考えるようになりました。地域との交流と、地域の中での支援を大切にする齊信会の理念に感銘を受けました。

○今年目標

利用者の方をよく知り、どのような支援や環境によって利用者の方の幸せを実現できるかを考えて働きたいと思っています。また、利用者の方の安全性と支援のしやすさを向上させる為、介護技術を高めて参ります。

○趣味、特技

好きなもの（こと）は歴史、城、旅行です。特技はパソコンのキーボードの早打ちです。

三浦（みうら）支援員

所属：施設入所、生活介護

○この仕事に就いたきっかけ
福祉の仕事に興味を持ち、支援に携わりたいと思い、この仕事に就こうと思いをしました。

○今年の目標
一つひとつの仕事を丁寧にこなしていきたいと思っています。

○趣味、特技
趣味は音楽鑑賞です。



利用者記事

【畑町ホーム通勤寮より】

日頃より当法人の施設運営にご理解、ご協力いただき誠にありがとうございます。今回は通勤寮を利用されている方を紹介する機会を頂けたので、一番フレッシュな利用者さんの中條（ちゅうじょう）さんをご紹介します。

中條さんは現在 26 歳で、通勤寮利用者の中では最年少です。これまではご家族と自宅に暮らしておりましたが、将来の自立を目標にして令和 4 年 2 月 6 日から体験利用を経て通勤寮を利用されております。高校卒業後、就労移行支援サービスを約 2 年半利用してから一旦は一般就労することができましたが、様々な事情により退職されております。その後、令和 3 年 6 月より「チャレンジオフィス」という取り組みを使って就労し、千葉県精神科医療センターで勤務をしております。最長で 3 年間という期限付きの雇用の為、就労定着支援事業所の支援を受けながら今後の仕事について色々情報を集めたり、必要な知識を付ける為の講座を受講したりしております。中條さんの中には既に将来就きたい仕事の候補がいくつかあるようで、それについて職員に色々話してくれることもあります。

勤務終了後や休日は食事で畑町ガーデンに行く以外は基本的にご自身の居室で過ごしている時間が多いですが、同じ趣味を持った何名かの寮生と一緒に週に何回か共有スペースでカードゲームをして楽しく過ごすこともあります。休みの日にはカードゲームで使うカードを探しに行く為、千葉駅周辺に他の寮生と一緒に出掛けることもあります。決められたお小遣いの範囲内で買い物をする事ができるとてもしっかり者です。

中條さんや他の利用者さんにとって、安心して過ごせる施設を通勤寮職員一丸となって目指してまいりますので、今後ともよろしく願いいたします。



栄養だより 令和5年度 春号

SDGsの17の目標



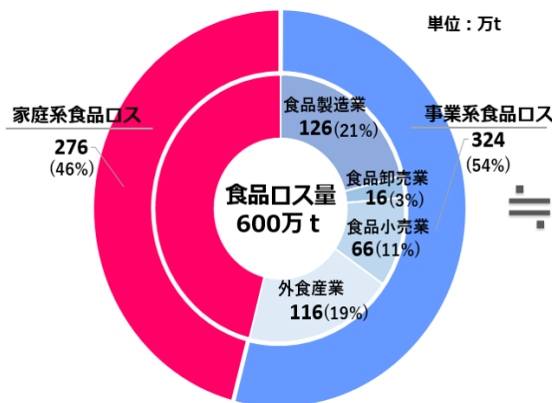
個人で

きる SDGs の取り組みについて

持続可能な社会を実現するための世界全体の目標“SDGs”。目標を達成するには、政府や企業だけでなく、私たち個人の取り組みも重要です。ただ、何をすればいいのかわからない方もいらっしゃると思います。そこで今年度は、個人でできる身近な取り組みをご紹介します！

フードロス削減

現在の日本のフードロスの量は国民1人当たり1日で約130g(茶碗1杯)の食品を捨てています。その理由の7割が期限が切れた、冷蔵庫に入れたまま忘れていたなどです。食材を買い過ぎずにキッチンと食べきる事がフードロス削減につながります。



国民1人当たり食品ロス量

1日 約130g

※ 茶碗約1杯のご飯の量に相当

年間 約47kg

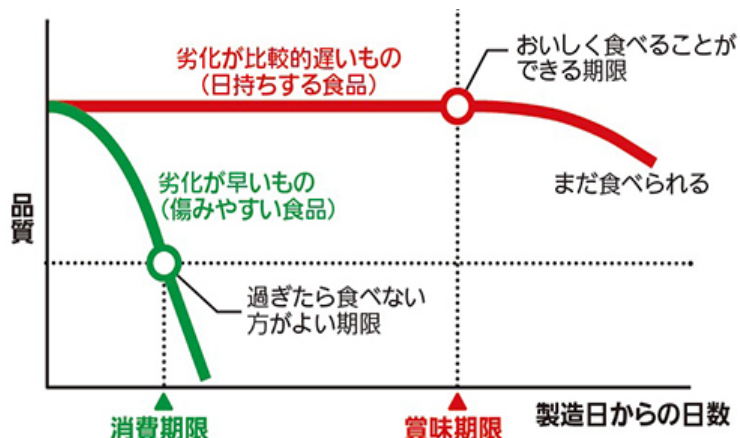
※ 年間1人当たりの米の消費量(約54kg)に近い量



資料：総務省人口推計(平成30年10月1日) 平成30年度食料調査表(確定値)

消費期限と賞味期限の違いを知ろう

賞味期限とは『おいしく食べる事ができる期限』のことで、この期限が過ぎると食べられなくなる訳ではなく、びん缶詰め、真空のレトルト食品、カップ麺など比較的長期保存できる食品に記載されています。ただし、あくまでも未開封時の期限を表しているのので、一度開けたら期限に関わらず早めに食べることがすすめられています。



消費期限が表示される食品

弁当、惣菜、生菓子（ケーキ、和菓子など）、精肉、鮮魚、生めん類など

賞味期限が表示される食品

乳製品（牛乳、チーズなど）、たまご、ハム・ソーセージ、冷凍食品、缶詰、即席めん類、レトルト食品、スナック菓子、清涼飲料水など

注) たまごの「賞味期限」は「生(なま)で食べられる期限」です。

発行担当：管理栄養士

令和5年度 齊信会行事予定

	畑町ガーデン (施設入所)	畑町ガーデン (生活介護、自立訓練)	畑町ホーム 通勤寮	ちぐさホーム
5月	春季帰省 (2-5) 給食停止 (3-5)	活動日 (6、13、27) 春季休業 (3-5) 家族懇談会 個別支援検討会議 (自立)	寮生会議 (24)	
6月	家族懇談会	活動日 (なし) 日帰り外出 個別支援計画面談 (自立)	寮生会議 (28)	
7月	流しそうめん 避難訓練 防災設備自主点検 納涼祭 (29)	活動日 (1、15、29) 流しそうめん 避難訓練 防災設備自主点検 納涼祭 (29)	寮生会議 (26) 納涼祭 (29)	納涼祭 (29)

	こてはし ガーデン	花見川 ワークサポート (就労継続支援 B 型、生活介護)	法人
5月	活動日 (6、13、27)	活動日 (6、13、27) 春季休業 (3-5)	運営会議 (18) 全体会議 (20) 理事会 (27)

6月	活動日（なし）	活動日（なし） 家族懇談会 日帰り旅行（生介）	運営会議（15） 全体会議（17） 評議員会（10）
7月	活動日（1、15、29） 防火設備自主点検 納涼祭（29）	活動日（1、15、29） 流しそうめん 納涼祭（29）	運営会議（20） 全体会議（22） 納涼祭（29）

※カッコ内の数字が実施日となります

※諸事情により中止・変更となる場合があります

